

取付説明書 (施工者様用)

このたびは、「吊下げ型屋外物干し」をご採用いただき、ありがとうございます。施工前にこの取付説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。本取付説明書・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 台座は十分に強度が確保できる場所に確実に取付ける。
- 物干掛けとしての製品です。物干掛け以外の用途には使用しない。
- ベランダ・バルコニーの手摺の外側には、絶対に取付けない。
- ベランダ・バルコニーに取付ける場合、非常口・避難ハッチ・換気口等の妨げにならない場所に取付ける。
- 高所での取付作業は、部品や工具の落下に十分注意して行う。

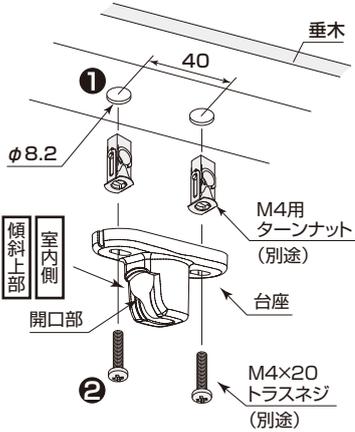
注意

この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

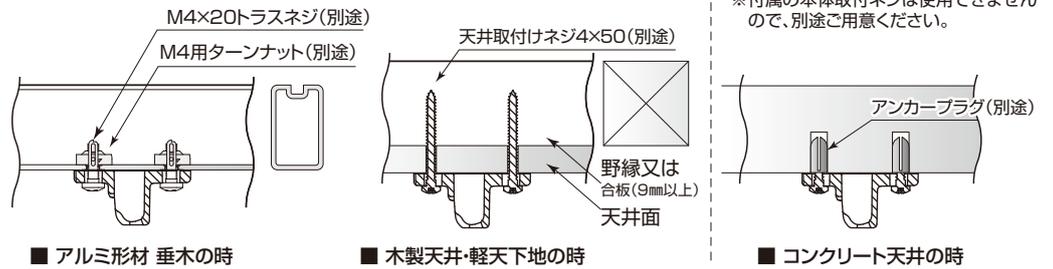
- 物干金物の取付場所や位置は、お客様と打合わせの上決定する。
- 躯体側の内部構造を十分に把握し、強度が保持できるファスナーにて取付ける。
- 砂(土)ホコリ・コンクリート粉等が物干し金物に付着すると、吊材の黒ずみ、上下操作の動きや音に影響を及ぼします。
- 分解や改造はしない。

取付説明

台座取付



躯体別取付図

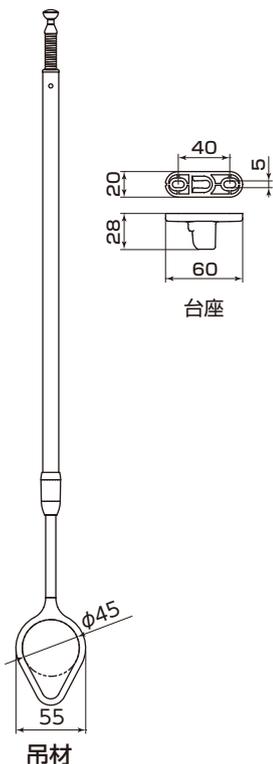


- ① 天井の下地を確認してください。
- ② 台座の開口部が、室内側および傾斜の高い方になるように取付け位置を決めてください。
- ③ 下地に適切なファスナーで取付けてください。

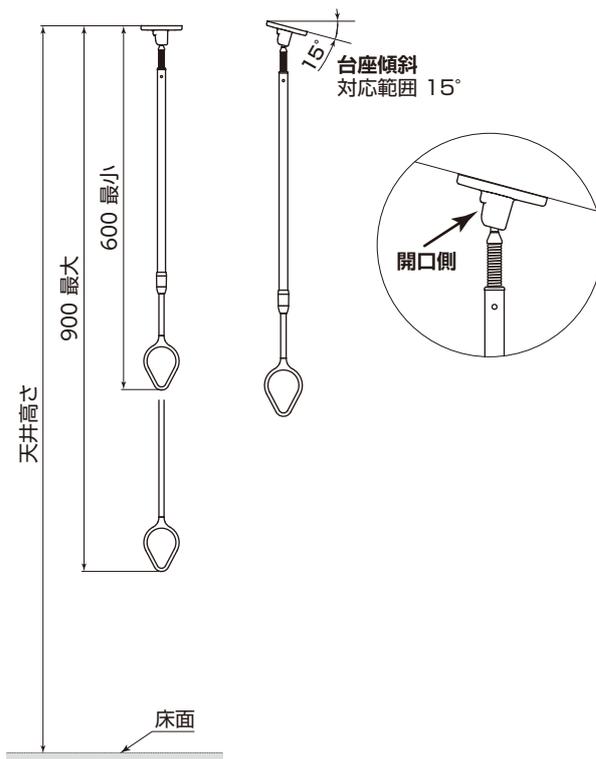
注意

電動工具のみでの施工はやめてください。必ず、ネジ類の締め終わり手前で止めて最後は、手回し工具でネジの締め具合を確認しながら、取付けを行ってください。天井下地が、軽天やコンクリートの場合の設置は、専門業者に相談・依頼してください。

部品寸法図



基本納まり寸法図



梱包明細・製品仕様

名称	員数	仕様・材質
台座	2	ADC-12
吊材	2	アルミ他
取付・取扱説明書	1	

躯体別取付パーツ表 (オプション)

テラス垂木の場合：DRY-06-21

名称	略図	略図
M4用ターンナット		4
M4×20トラスネジ		4

取扱説明書（お客様用）

このたびは、「吊下げ型屋外物干し」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。



警告

この表示は、誤ると「死亡又は重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- 洗濯物の屋外物干し以外の用途に使用しない。
- 小さな子どものいる家庭では、ぶつかったり、ぶらさがったりしないように十分注意する。
- 吊材セットを振り回したり、遊具などとして使用しない。
- 耐荷重 **8Kg** を超えた総重量の洗濯物を吊るさない。
- 2セットで物干し竿を使用するときは洗濯物を均等に吊り下げる。
- 物干し竿の落下防止のため、竿の両端には市販の竿止めなどを必ず使用する。



注意

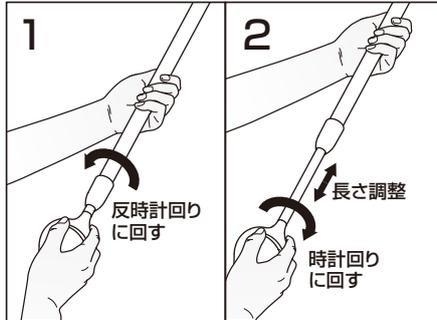
この表示は、誤ると「傷を負うか又は、物的障害の可能性が想定される」内容です。

- ロープ又はひもをかけて使用すると、物干金物に横方向の荷重がかかり、破損や故障の原因になります。必ず物干竿を使用する。
- 洗濯物以外の重量物を掛けると破損や故障の原因になります。
- 強風時には破損や故障の原因になりますので、洗濯物を干さない。または洗濯物を取り込み、吊材を取外すようにする。
- 吊材セットに落下などの衝撃を与えない。
- 分解・改造をしない。
- 本製品を使用中に、ネジを締め直してもぐらつきが直らない場合は使用を中止する。
- 吊材の長さ調整は、吊材を台座から外した状態で行う。
- 洗濯物を吊るした状態で吊材の取付け、取外しを行わない。
- 吊材を台座から強引に外そうとすると破損の原因になるので行わない。

使用方法

吊材の長さ調整方法

- 1.吊材大を片方の手で持ち、リングを反時計回りに回すと、吊材の接続部がゆるみ、長さ調整ができるようになる。
- 2.お好みの位置でリングを時計回りに回して、吊材の下部を**確実に固定する**。



- 固定しないまま、使用しない。

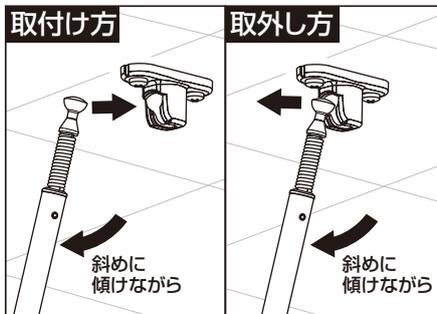
吊材の取付け、取外し方法

吊材の取付け方

- 1.吊材を斜めに傾けながら、吊材先端を台座の横の穴から差し込み、引っ掛けます。
- 2.吊材を軽く動かし、確実に台座にはまっていることを確認する。

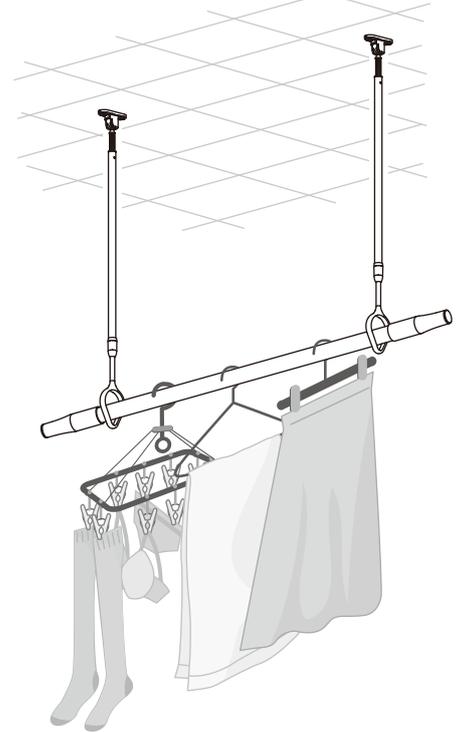
吊材の取外し方

- 1.吊材を斜めに傾けながら、上に押しながら台座の穴から吊材の先端を外します。



物干し竿を使用する場合

本製品を2本セットで使用する。



お手入れ方法

- 本製品を掃除する際、シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しない。
- 台座にぐらつきが無いが、定期的に点検し、異常があった場合は使用を中止する。

- 吊材は水で濡らして固く絞ったやわらかい布などで汚れをふきとる。また、しつこい汚れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水で濡らして固く絞った布などでふきとる。
- 台座は穴などに異物が挟まったり、ホコリなどがたまっていたりする場合は取り除く。



当製品で干せる洗濯物の目安

例えば4人家族の一日として...

- 長袖ワイシャツ・ブラウス **4着**
- 半袖シャツ・Tシャツ **4着**
- 靴下（小物ハンガー使用） **5足**
- バスタオル **2枚**
- トレーナー **2枚**

合計約 **7.5kg**

- 2セット使用する場合も、物干し竿を含めて**8kg**の耐荷重以内で使用すること。
- 物干し竿が水平になるように、両方の吊材の長さを調節して使用すること。

製品安全への取り組み

弊社では、当製品を安全にご利用いただける様に、「安全な製品情報表示システム」を取り入れて、当製品の取扱説明書を作成しています。詳しい情報はサイトへアクセスください。



タカラ産業株式会社

T577-0013
大阪府東大阪市長田中2丁目2番30号 長田エミナスビル2F
TEL (06) 7711-3080
<https://www.takaranet.co.jp> 190301